

カリキュラム

機構施設名： 山口職業能力開発促進センター

実施機関名： 株式会社パワートレイン

(A)バックオフィス	AI（人工知能）活用
新技術活用	

コースのねらい	AI（人工知能）の概要とビジネスの現場におけるAIの具体的な活用場面等について理解し、AI活用に係る知識を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	AI(人工知能)の概要	(1)AI(人工知能)とは AIとは何か、AIの歴史、機械学習やディープラーニング、NLPやLLMといったAIの仕組みについて基礎から解説します。 (2)生成AIに触れてみよう【演習あり】 生成AIは企業の業務の中でどのように利用できるのかを、架空の企業(SMB精工株式会社)のケースを通じて学びます。グループワークで実際の生成AIに触れながら学習します。 (3)AI導入に向けた基礎知識 AIを導入するには、ある程度のデータ整理と社内体制づくりが必要です。本項目では、Microsoft 365など既存ツールとの連携やデータ品質の確保など、導入前に押さえておくべきポイントを学びます。簡単な演習を通じ、小規模でも始められるAI活用プランを構想します。	6.0
	2	AIの活用事例と今後の展望	(1)生成AIとプロンプトの基礎【演習あり】 自分が欲しい成果物を得るために、生成AIへの依頼文(プロンプト)をどのように組み立てたらいいかを基礎から学びます。SMB精工株式会社のケースで、実際にプロンプトを組み立て、生成AIのアウトプットの質を高める方法を体験します。 (2)生成AI導入ガイド 生成AIを自社に導入する際には、どのような観点で選択すべきか、注意するポイントは何かを学びます。自社で導入する際の判断軸を明確にします。 (3)総合演習【演習あり】 SMB精工株式会社のケースから、展示会の企画、ブース設計、POP設計、見込み客へのDM案作成などを総合的に作り上げる演習を行います。	

カリキュラム作成のポイント
AIの現状とその活用方法について、座学のみならず、演習を通じて実際の操作イメージをお伝えすることで、自社でもAIを導入できるという実感を持てるよう工夫しています。

講師から一言（リーフレット掲載用 50～70字程度）
生成AIの基礎から、業務で使えるプロンプト作成や活用方法まで、演習を交えて分かりやすく学びます。